

豊田光治議員

- (1) 津市の水道水源地域に最終処分場をつくることは適切か
- (2) CO₂削減が重要課題となっているときに、新たなCO₂の発生源となるパッカー車の行き来に対する対応をどうするのか
- (3) 民間の産業廃棄物処分場建設を誘発することにならないか
- (4) 下之川地区では「まちづくり構想」100%実施が同意の条件であったと聞かすが、すべて実施できるのか確認を求めたい
- (5) 下之川地区の同意だけで「よし」とするのが津市の立場か

●一般質問●

1 救急医療体制の充実を求める

- (1) 3月の第1回定例会で答弁があった救命救急センターの設置が遅れているように見えるが、具体的にどこまで進んでいるか
- (2) 恒久的な初期救急医療施設の本格稼働を急げ
- (3) 津市として医師、看護師等の養成のための具体的施策を講じよ

問 救命救急センターや初期救急医療施設の設置を急げ

答 平成23年度の三重大学病院への救急救命センター稼働に向け、

関係者が推進協議会を立ち上げた。県への要望も行ったが、今後も協議・要望し、動向を注視したい。

2 新公共交通システム(案)について

- (1) 県に無料で貸している総合文化センター駐車場及び津西高敷地代を財源にして、すべて無料にせよ
- (2) 利便性の高い一志の「乗合タクシー方式」の維持、拡大につとめよ
- (3) 旧津市内についても行政の責任でバスを走らせよ
- (4) 寿バスカードを拡大して、旧津市とそれ以外の地域の整合性をはかれ

3 問 住民サービスが後退する出張所の分室化の再検討を求める

答 2月に示した考え方とおおり、基幹型の出張所では所掌地域全体

▶ 地域の事業や問題を抱える出張所の分室化の再検討を



の庶務業務が加わり、他の出張所では窓口時間が短くなるが、取扱う業務内容は今までどおりである。

- (1) 地域住民が「格下げ」と受け止めている分室化は見直しを
- (2) 河芸町島崎町線や流域下水道事業など市の重要課題を抱える出張所には正規職員を配置すべきではないか

4 燃料及び食材高騰に関して

- (1) 海上アクセス航路の「赤字補填はしない」という前提条件をどう考えるか
- (2) 農林漁業、運送業など燃料高騰に苦しむ業界の声にはどう応えるのか
- (3) 食材高騰に苦慮する学校給食に対する補助を求める

5 公共施設のバリアフリー化の推進を

会派代表質問

た なか かつ ひろ
田 中 勝 博

いっ しん かい
一 津 会

田中 勝博 岡本 知順
橋村 清悟 川瀬 利夫
落合 壽

●議案質疑●

報告第25号 健全化判断比率の報告について

- 1 津市土地開発公社の将来負担比率をどう考えるか
- 2 久居都市開発株式会社に損失補償を行なった経緯とその経営

状況は
議案第88号 工事請負契約について

- 1 基本設計と実施設計の津市の特徴と県庁システムとの共用は
- 2 システムの信頼性確保と運用上の工夫は
- 3 現行の移動系防災行政無線の改善計画は

議案第94号 平成20年度津市一般会計補正予算(第2号)

- 1 歳出 衛生費 塵芥処理施設建設推進費 「新最終処分場建設推進事業 委託料」
- (1) 具体的な事業内容は

- (2) 今後の事業計画とスケジュールは

2 歳出 商工費 観光費 「観光施設維持管理事業」

- (1) これまでの修繕費用と今後の修繕計画は
- (2) 施設の活性化の考えは

●一般質問●

1 海上アクセス事業の支援について

- (1) 燃油高騰の状況と収支の状況は
- (2) 運航事業者の陳情書を受けて今後の取り組みは